

□
横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.134 (2015年4月30日号) 配信数：
発行：WBC 事業受託者 (株) パソナ
□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。



1. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~
【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

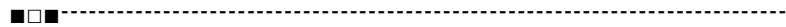
<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)
横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F
TEL: 045-222-2030
FAX: 045-222-2088
E-mail : open@ywbc.org



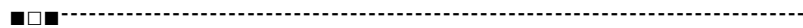
2. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~
【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>



3. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>
【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業 (日本法人及び日本支店、

駐在員事務所) 向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体 (ホームページ・メールマガジン) を企業の PR・お知らせ等にご利用していただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■-----

4. -----■□■

<WBC 事務局より> ~コラム「インドネシア」~

【~ジャカルタ発桜木町行~】

北陸新幹線が先月開業し、それを待ち望んでいた地元の人々の歓迎ぶりが賑々しく報道されていました。その一方でワイライトエクスプレスなどが運行廃止となり、多くの鉄道ファンが名残を惜しんでいました。しかし、運行廃止となった列車にはもう次の就職先が決まっており、アジアの国々に輸出されて第 2 の人生を過ごすそうです。

とりわけインドネシアでは有償・無償で日本から輸入された列車が大活躍しているようです。ジャカルタ・コタ駅では JR や日本の私鉄、地下鉄など様々な列車を見ることができます。車体の色はピンクや黄色などに塗り替えられていますが、つり革や、消火栓、優先座席など車両内部はほとんど日本の時と何も変わっていないものも散見されます。思わず笑ってしまったのは、「桜木町行」と、行き先表示が日本語のまま残されていることです。なんと大胆なおおらかさでしょう。この列車に乗れば銀河鉄道のようにジャカルタから横浜まで飛んで行ってくれるのでしょうか。

「わたしが両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのように、
地面(じべた)をはやくは走れない。

~

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。」 (金子みすず「わたしと小鳥とすずと」より)

インドネシアの鉄道のおおらかさも、日本の鉄道の几帳面さも、それぞれの国の文化や国情に合わせて人々の日常に溶け込んでいる様子であり「みんなちがって、みんないい」のだと思われれます。

そのインドネシアから 3 月には昨年就任したばかりのジョコ・ウィドド大統領が来日し、日本からの一層の投資を呼びかけておられました。同国は人口約 2.49 億人を抱え(2013 年、世界第 4 位)、GDP は 8,696 億ドル(2013 年、世界 16 位)でここ数年は 5%以上の経済成長率を記録しています。親日国で、日本は輸出入の主要な相手国でもあります。また、ASEAN 諸国の盟主であり、最近日本から同国への投資への関心度は急上昇しており、2010 年以降の同国への投資額は毎年倍々の勢いで伸びています。WBC ではインドネシア共和国投資調整庁(BKPM)とも連携をとり、視察団も立ち寄られ交流を深めております。小売り・飲食業からインフラ構築まで多様な側面で投資やビジネス交流が求められております。その際には、「みんなちがって、みんないい」という現地の

文化やニーズを尊重する姿勢で臨まれることをお勧めいたします。

以上

(執筆:WBC 所長 前田)

■□■-----

5. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ 1~

【横浜市大留学生 インターンシップ生 受入企業募集のご案内】

横浜企業経営支援財団 (IDEC) では、市内企業の国際化支援事業の一環として、横浜市立大学に在学中の留学生インターンシップ事業を実施します。海外高度人材の獲得や、社内の活性化につながる「内なる国際化」の機会として、留学生インターンシップ受入をしてみませんか。皆さまのご応募をお待ちしています。

◆募集期間：平成 27 年 4 月 20 日 (月) ~平成 27 年 6 月 30 日 (火)

◆対象：横浜市内に事業所を有する企業・団体

◆実施期間：平成 27 年 8 月 6 日 (木) ~平成 27 年 9 月 23 日 (水) の間で、受入企業の都合の良い日程

※受入期間は上記の中で、5 日以上かつ 30 時間以上で設定してください。

↓詳細はこちら

http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20150420091907.php

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC)

国際ビジネス支援部

TEL : 045-225-3730

FAX : 045-225-3737

Email : global@idec.or.jp

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ 2~

【海外拠点設立等の事業化可能性調査 (F/S) の支援企業募集のご案内】

横浜企業経営支援財団 (IDEC) では、海外拠点設立等の事業化可能性調査 (F/S) の支援を行うため、海外 拠点設立の意欲を持つ市内中小企業を募集します。

◆募集期間：~平成 27 年 6 月 5 日 (金)

◆募集対象： 横浜市内中小企業のうち、海外拠点設立を希望しているもの

◆支援対象事業：海外拠点設置を検討するために必要な調査事業等

(1) 工場、部品調達拠点の現地法人設立

(2) 営業・サービス拠点等の現地法人設立

◆支援内容

(1) 海外進出事業計画の策定支援

(2) 事業化可能性調査経費の助成 (最大 60 万円)

市場調査、海外調査等に関して対象経費の 2/3 以内を助成します。

↓詳細はこちら

http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20150409100152.php

<お問い合わせ>

(公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC)

国際ビジネス支援部

TEL : 045-225-3730

FAX : 045-225-3737

Email : global@idec.or.jp

■□■-----